

第3回 PHR協会講演会

多様化・高度化時代の
産業保健情報の収集と活用

【主催】一般社団法人 PHR協会 【後援】日本医療情報学会（予定）

2015年 7月 18日（土） 13:00～17:00

【会場】一般財団法人 高度技術会社推進協会 先端技術館 TEP A ホール

〒107-0061 東京都港区北青山2丁目8番44号

【参加費】3000円（PHR会員 2000円）

Emp byabilityの保持と活力ある社会に向けて、産業保健関連のビッグデータ活用が喫緊の課題となっています。一方、保健事業活動においては、健診結果と保険診療データなどのデジタル化健康情報の蓄積をベースに、産業保健活動とのコラボが要求されています。このように、健診機関・産業医・事業場・健保組合間のデジタル化連携は、今年度かのストレスチェック制度開始も加わり、ますます多様化・複雑化してきています。

今回のPHR協会講演会は、産業医科大学の東敏昭学長と、日立製作所の健康管理センタの林剛司センタ長をお招きし最新のセンサーで収集されクラウド上に蓄積された健康情報の、活用拡大のための様々な施策をお教えいただきます。

ご多忙中ですが、産業医、産業看護職、衛生管理者等産業保健スタッフ、事業場外健診機関の関係者の皆様には東京外苑前のTEP Aに御参集いただきますようご案内申し上げます。



13:10

1

14:10
【60分間】

（基調講演）ビッグデータ活用で革新する産業保健・健康管理

産業医科大学 学長

東 敏昭 先生



14:10

2

15:10
【60分間】

当センタにおける大規模データの活用 メンタルヘルス対策のデジタル化

株式会社日立製作所 日立健康管理センタ センタ長

林 剛司 先生



休憩【20分間】



15:30

3

16:00
【30分間】

健診機関とのデジタル化連携による 中小事業所の嘱託産業医活動の試行

福岡産業保健総合支援センター 所長（一社）PHR協会 代表理事

織田 進



16:10

4

16:50
【40分間】

【ラウンドテーブル】全講師参加 PHRデータの収集と健康管理への活用

（独）放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター病院 院長

（一社）PHR協会 理事

安藤 裕

フロアからのご質問・ご意見も歓迎致します。

参加希望の方は「PHR協会講演会申し込み」明記で info@phrj.org 宛

参加者氏名

e-mailアドレス

所属先および所在地

申込日

をご連絡ください。締め切りは7月10日です。

裏面の申込書をFAXでも結構です。

なお、客席数（200名）に限りがありますので満員となった場合は受付終了致します。

講演会に参加していただきたい人

1. 個人健康情報を活用すべき労働衛生管理（企業）・保健事業（健保・国保）の管理者で、メンタルヘルスとデータヘルスへの企画を検討されておられる方
2. 企業の安全衛生管理・健康保健組合等の一般職・医療職で、労働衛生管理・健康管理等に携わり、産業保健面・情報ネットワーク技術面から、機関間の連携を検討中の方
3. 産業医業務でデータ活用を考えている方
4. 上記分野に真剣に取り組みたいと思っている情報システム・ネットワーク企業の企画者・技術者

講演会への参加により修得できること

1. 産業保健連携の最新の動向と有効利用について習得できる
2. 産業保健連携を志向するとき、何からはじめればよいのかが分かる
3. データ分析を産業保健に活かすポイント、活かさないときのボトルネックが何かが分かる

先端技術館 @TEPIA

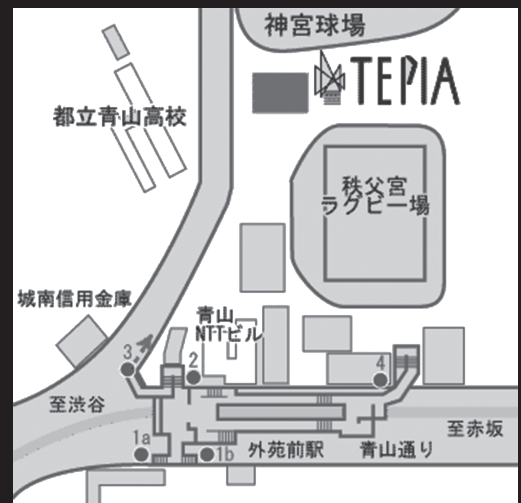
一般財団法人 高度技術会社推進協会

会場
案内

イベントホール&会議室
〒107-0061
東京都港区北青山2丁目8番44号
Tel : 03-5474-6111

東京メトロ銀座線
外苑前駅3番出口から徒歩4分
JR千駄ヶ谷駅、または信濃町駅から
徒歩14分

都営大江戸線
国立競技場駅から徒歩11分、
または青山一丁目駅から徒歩9分



講演会申込書 Fax.045-517-3246

ご芳名		TEL	
e-mail		FAX	
ご所属		(○印) 事務職	IT技術職
		医療職	経営者
所在地			
申込日 月 日		ご連絡欄	
認定産業医研修会受講シール (要・否)		医療情報技師更新ポイント付与受講証明書 (要・否)	

FAX 045-517-3246